

市内の小・中学校で英語を教えているA.L.T. (外国語指導助手)の皆さんが、久慈で生活して感じてきたことを紹介するコーナーです

My life in Kuji



キーラ・カーツ さん
 インディアナ州・22歳 / 久慈小、侍浜小、久喜小、小袖小、大川目小、侍浜中、三崎中を担当

はじめまして。キーラ・カーツです。

皆さん、こんにちは！ キーラ・カーツと申します。インディ500という車のレースで有名なインディアナポリス市から来ました。大きくて素敵なキャンパスがある、インディアナ大学を卒業。大学では、日本語や韓国語など、言語学を勉強していました。誕生日は夏ですが、夏より冬が好きなので、久慈市で過ごす冬を楽しみにしています。趣味は、読書やドラマを見ること、美術館に行くことです。特に、アートが大好きで、日本の芸術にとっても興味があります。日本ではたくさんの美術館に行きたいと思っています。たくさんのおいしい食べ物や美しい景色を見ることも楽しみにしています。皆さん、よろしくお祈りします！



市民

センターだより



山根市民センター
 ☎57-2055

山根市民センター事業紹介

～広大な牧場に佇む山根の一本桜～

山根の一本桜（オオヤマザクラ）は標高約650mの場所にあり、樹齢は推定150年以上経過しているといわれています。

5月1日、「山根一本桜トレッキング」を開催。40代から70代の12人が参加しました。

あいにくの雨模様でしたが、目的地である一本桜までの片道約3キロの道のりを景色を楽しみながら約1時間半かけてトレッキング。ボランティアガイドの八屋勉さんによる、行く先々にあるフキノトウや白樺などの説明に参加者は興味深そうに聞き入っていました。目的地の一本桜の花は例年より開花が早く残念ながらも散っていましたが、一本桜の前で参加者とスタッフ全員で記念撮影。「また来年も来て今度は満開の桜を見たい」との声も聞かれ、来年に向けての楽しみを残しての一本桜トレッキングとなりました。山根市民センターでは、今後とも山根町の魅力発信に向けた取り組みを続けていきたいと考えています。

集落支援コーディネーターつうしん

高谷 由美子さん
 (たかや ゆみこ・53歳)

2022年着任。洋野町出身。小久慈地区、夏井地区、宇部地区で活動中。



桜並木をウォーキングする参加者ら

地域の魅力を再発見

4月から集落支援員に着任しました高谷由美子です。今年度小久慈地区、夏井地区、宇部地区を担当します。よろしくお祈りします。

今回は、小久慈地区「桜チーム」の活動をご紹介します。小久慈地区には800本以上の桜の木があります。あまり知られていないことから、小久慈の桜の魅力を町内外にPRすることを目的に、小久慈まちづくり協議会では「桜ウォーキング」を開催しています。

3年ぶりの開催となった4月22日、桜チームのメンバーと参加者で長内川の堤防沿いを中心に桜並木約7kmのコースを歩きました。参加者は種類や場所によって咲き方が異なる桜と時折聞こえるウグイスの鳴き声に癒されながら「小久慈の桜」の魅力を再発見しました。

今回のウォーキングを通じて、地域にはまだまだ沢山の「魅力」があることを実感。これからの活動の中で、地域の「魅力」を発見し、磨けるように地域の皆さんと一緒に活動していきたいと思ひます。

●集落支援コーディネーター…ふるさと未来づくり事業を通じ、住民が地域の現状と問題を自らの課題として捉えることや課題解決に向けた地域の取組みを支援。幅広い住民の声を市に届けることで、市の地域活性化策を推進し、住民と行政の協働のもと集落の維持や活性化を図っています。



Name
三河 茂友さん
 みかわ・しげとも (本町・49歳)

Profile
みかわや 社長
 営業時間 火～土曜日 9時～19時
 日曜日 9時～18時
 住所…本町1-26
 定休日…月曜日
 ☎53-3960



上品な甘さの和菓子

きらり人輝く

親子3代続く和洋菓子店で和菓子作りを担当する菓子職人

丁寧なお菓子作りを心掛けて

老舗和洋菓子店「みかわや」の3代目社長三河茂友さん。菓子職人になるきっかけ、お菓子作りにかけるこだわりなどを聞きました。

■菓子職人になるきっかけ

家業を継ぐという漠然とした思いを昔から持っていました。高校卒業後、東京で働いていましたが自分も年を重ね、そろそろ動き始めないと、という思いと、祖父と父の年齢もあり、久慈に戻ることにしました。戻ると決めた後に、製菓学校に入学。現在は父が洋菓子を、私が和菓子を担当しています。

■お菓子へのこだわり

材料や品質、管理などすべてにおいて丁寧に作ることを心掛けています。上生菓子は私と、もうひとりの職人がすべて手作業で作っています。昔からある定番の形や、SNSなどいろいろなツールを参考にしながら、私なりに少しアレンジを加えてながら作っています。

■お茶会との縁

久慈はお茶会が盛んで、縁あって私の代からお茶会用の上生菓子を作ることになりました。作ったことのないお菓子を頼まれることもあり、勉強になります。大きなお茶会の時は徹夜で作るので、大変な時もありますが、おかげでいろいろな挑戦ができました。

■みなさんへ

皆さんの応援があり、新しく店舗を構えることができました。工場の職人が誰ひとりかけても、再建することが出来なかったのも、職人の皆さんにも感謝しています。お菓子を食べた人から「おいしかったよ」と言われることが励みになります。これからも丁寧なお菓子を皆さんにお届けしていきますので、ぜひご来店ください。

集まれ！元気の輪

さくら会くじチーム

代表：分道洋子さん、高屋敷眞喜子さん
 活動場所：総合福祉センター ☎53-3377
 活動日：毎月第1日曜日 10時～12時

介助練習器具を使って操作を学びます



実地研修に向けて練習するメンバーら

さくら会くじチームは、日本ALS協会岩手支部が開催した「ALS（筋萎縮性側索硬化症）の人の『住み慣れた地域で豊かに暮らしたい』を考える会」の講座に参加したことがきっかけで活動を開始したチームで、令和2年6月に結成。現在、8人で活動しています。

ALSの人へのコミュニケーションの取り方や口腔内の喀痰吸引方法など、器具を使いながら介助の仕方を学んでいます。痰、胃ろうなどの医療行為ができる第3号ヘルパー資格も取得可能。会員は随時募集中です。私たちと楽しく勉強しながら活動してみませんか。